

私が IWC で展開したのは太平洋やカリブ、アフリカと言ったこれまで日本があまり相手にしてこなかった国々を含め、広く日本の考えを理解してもらい取り組みです。その結果日本の主張は認められ、平成 25 年の調査捕鯨は実施できたのです。少なくとも国際会議において英語でやり取りが出来る程度の議員がもっと増えていなければ、日本の外交力は高まらないと言ってもいいと思います。常に通訳を通じてワンテンポ遅れで会話に参加をする日本代表に他国の親近感は生まれません。ちなみに税金で行く議員の海外旅行に私は在職 10 年間で 1 度行って以来、断っていることも付言しておきます。

岡本みつりの



☆今号より紙面をリニューアルし、より充実した内容をお届けします。注目!

### 岡本みつりのの活動を支える 個人寄付サポート 募集中

#### 岡本みつりのは原点に帰って政治活動を再開しました

農業改革を目指し、個別所得補償政策に辿りついた 1 期目、2 期目。地域防災と社会保障を改革しなければならぬと、厚生労働政務官を務めた 3 期目。この信念を、これからも貫いていきたいと考えています。

政治には多くのお金がかかります。人件費、家賃、印刷代などなど、これらを全て私一人で支えるのは、大変難しいのが実情です。大変心苦しいお願いですが、皆様からの寄付でお支え頂けませんでしょうか。

なお、年間 2 千円を超える献金額につきましては、最大で、2 千円を超えた金額のおよそ半額が、確定申告をすることにより、所得税の還付という形などで、皆様に戻って参ります。

(例：年間 5 万円献金いただいた場合、最大約 2 万円が翌年の確定申告で減税されます。)

※諸般の手続きの都合上、寄付領収金は「民主党愛知第9区総支部」となります。

#### ポスターを貼らせていただけませんか？

- 岡本みつりののポスターを貼らせていただける場所を探しています。
- 駐車場、畑、空き地、工場・ご自宅の壁など、お邪魔にならないところで結構です。
- ご連絡いただければ、日程調整の上、事務所より貼りに伺わせていただきます。

#### 座談会実施中！

- 岡本みつのと直接ひざを交えて語り合いませんか？ 3~4 人からでも結構です。お店の一室、ご自宅、喫茶店などに伺い、医療・介護・年金などを中心に、国政の今とこれからの語ります。
- 日時・場所等については、ご相談の上調整させていただきます。まずは事務所までご連絡ください。

#### 岡本みつりの事務所

●稲沢事務所  
(民主党愛知第9区総支部)  
〒492-8181  
稲沢市日下部北町4-1-3

Tel : 0587-24-8164  
Fax : 0587-24-8165

お名前 (ふりがな)	
ご連絡先 (ご住所・電話番号)	(Tel. - - - )
問合せ内容	

ご協力いただける方は、上の欄にご記入の上、岡本みつりの事務所までファックスでお送りいただくか、お電話にてお問い合わせください。  
TEL.0587-24-8164 / FAX.0587-24-8165

<http://www.mitsunori.net/>  
twitter facebook もやっています!!

政治の 特効薬 第104号

民主党愛知第9区総支部長  
医師・医学博士

岡本みつりの

「これから」  
を  
ささえる

## 日本の外交について考える

日本の外交は課題が多いと思いませんか？特に最近ひどい話が多いと思います。TPPは日本の譲歩で大筋合意とされています。酪農や畜産を中心に壊滅的な影響を受けることでしょう。南氷洋での捕鯨は全面的に敗北しました。鯨類を生業とする業界はこれまた消滅するでしょう。領土問題は深刻です。北方領土は帰ってくる気配がありませんし、竹島は韓国の実効支配に為すすべなし、さらには尖閣諸島での中国の攻勢に手をこまねいているだけ。自民党が日本を取り戻した結果はこれです。



## ◎南極海の調査捕鯨判決にみる日本外交の危うさ

日本が南極海で行っている調査捕鯨について、国際司法裁判所は「日本の現在のやり方では認められない」判決。日本の調査捕鯨が「科学を目的としていない」とみなされた。

「昨年、私が出席した第64回国際捕鯨委員会(IWC)年次会合(2012年7月、パナマ)では、ブラジルなどが提案した南大洋での商業捕鯨を禁止する案(サンクチュアリー提案)を、他の国に積極的に働きかけて、成立を阻止。  
また、シーシェパードによる妨害活動に対して、関係国が実効的な措置を講じるように要請。」

これらの外交交渉の結果、

翌年(2013年)も引き続き捕鯨を行うことができた。

なのに、なぜ今回の判決  
(南極海での捕鯨継続禁止)に至ったのか?

・プレゼン(各国への訴え)が良くなかった  
・単純に読みが甘かった

現政権  
の失敗!

これらは、最近の領土問題でも同様で、外交交渉の失敗は、すなわち日本の国益を失っていることを意味します。日本独自の文化を尊重しすぎオリジナリティーばかりを見るのではなく、またIWCや国際司法に違反したから脱退するというのは、戦前の国際連盟を脱退したのと同じ考え方で根本的解決にはなりません。

岡本みつりの  
実績!

岡本みつりの  
実績!



第2次安倍政権が発足して500日余り。内政的には国会の議席も圧倒的に自民党ですから、どんな法案でも成立する状況。今年度の予算も戦後3番目のスピード成立。国会で議員からの質問時間も短くなりました。国会で閣僚の問題発言や行動についての指摘をする議員もいなくなりました。自民党しか議員がない国会でその自民党議員はほとんど質問しませんから、当然国会での議論は減ります。

結果としてこの500日間で総理は20回のゴルフが出来る余裕です。過去には事件発生時に総理がゴルフをしていたとの批判を受けた総理もいましたが、その批判もマスコミから今や出ません。国内的には北朝鮮と同様の体制を築くことに成功していると思います。

総理は内政の余裕からゴルフだけでなく海外に頻繁に外遊に出掛けています。このGWも10日以上日本を空けて外遊でした。これほど長期の総理不在はこの10年なかったことです。他の閣僚もこのGWは15人が外遊。国内に残ったのは3人だけです。総理肝いりで始まった日本版NSCのメンバーも官房長官ただ1人しかいない状態がGWに続いていたわけです。何もなかったから良かったようなものの危機管理がこれでいいのかと懸念したくなります。

ちなみに国会議員も自民党を中心にこのGWだけで約140人税金で外遊に出かけています。このGWは消費税増税の影響もあり一般の海外旅行者は11.4%減りましたが、国会議員の外遊は昨年より約25%増加。一人当たりの旅行費用は約140万円全て税金です。国民に負担を強いておいて申し訳ないと思うどころか、給料も今月から月額26万増加しましたし、いい御身分です。これで批判が出ないのが不思議でなりません。

これだけ、総理以下、国会開会中に海外に要人が訪問してその結果が芳しくありません。内政の安定が外交の油断、緩みに繋がっているかの如く結果が出てきています。

捕鯨なんてどうでもいいと言う有権者が愛知県には多いかもしれませんが、私は他の外交でも同様のことが起きる可能性があり大きな懸念を抱いています。国際司法裁判所の判決で安倍政権は勝ると踏んでいましたが、結果は日本への支持は16人中わずかに4人。日本の管轄権に関する主張は誰ひとり賛成しませんでした。捕鯨国に賛成している国(ロシアや中国、ウガンダなど)出身の裁判官まで日本に理解を示しませんでした。これでは日本が国際社会で孤立していると言っても過言ではありません。

ちなみに平成24年私は日本政府の主張を展開するため国際捕鯨委員会(IWC)の総会に参加をし、採決の結果日本の主張を多数決で認めさせることに成功しました。(図を参照ください)わざわざ、オーストラリアの土俵に乗った挙句に負けると言う失態は今後の国際紛争を解決する能力のなさを見せつけました。

自民党は竹島を国際司法裁判所に提訴すると公約しています。しかし、このような甘い外交を展開していたのでは日本の主張は認められません。(幸いにして未だにこの公約は守られる気配はありませんが)むしろ逆恨みが高じて自民党からは国際司法裁判所から脱退すべきとの声すら上がっています。自分の価値観や主張が論理的に受け入れられなかったら相手がおかしいとして孤立する姿は戦前の国際連盟を脱退した大日本帝国を想起させるものです。

高い税金で議員や閣僚をGWに外国で遊ばせていても日本支持は増えていません。物見遊山の外遊ではなく、日本の主張や価値観を理解してもらおう外交をしないとイケないのです。何より、英語すら話せない国会議員や閣僚が圧倒的に多い現状を私は憂えています。